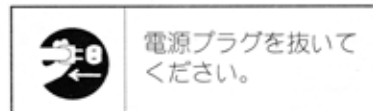
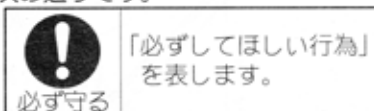
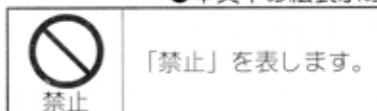


- このたびは日立蛍光灯器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
●この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

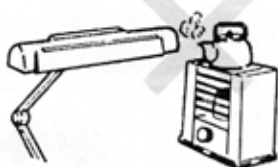
安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
●本文中の絵表示の例は次の通りです。



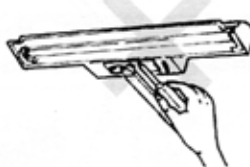
警告

- 湿度の高い場所、湿気の多い場所では使用しない。



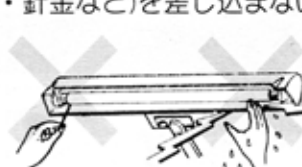
*火災や感電、故障の原因となります。

- 器具を改造したり、部品を変更して使用しない。



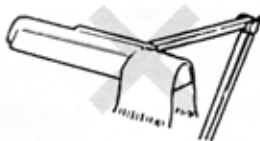
*火災や故障の原因となります。

- 器具や蛍光灯ランプに水滴をかけたり、器具のすきまに金属(ヘアピン・針金など)を差し込まない。



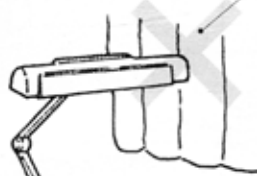
*ランプの破損や感電の原因となります。

- セードにタオルやポリ袋などをかぶせない。



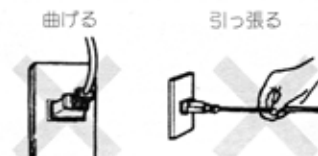
*セードが過熱し火災の原因となります。

- カーテンなどの燃えやすいものの近くでは使用しない。



*火災の原因となります。

- 電源コードを無理に曲げたり、ひっぱらない。



*火災や感電の原因となります。

注意



- 定格電圧は交流100V以外使用しない。

*過熱し、火災の原因となります。



- 油の付着しやすいところや、振動のあるところでは使用しない。

*変質・変色および故障の原因となります。



- 屋外で使用しない。(この器具は、屋内専用です。)

*火災・感電の原因となります。



- 点灯時および消灯直後は蛍光灯ランプが熱くなっているため触らない。

*やけどの原因となります。



- お手入れや、蛍光灯交換の際は、必ず電源プラグを抜いてから行なう。

*感電の原因となります。

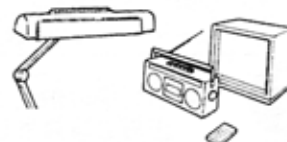
このようなことにもご注意を

- アームに無理な力を加えない。可動範囲以上に動かしますと、ストッパー機構がこわれたり、アームが折れたりすることがあります。



- このスタンドを使用中、近くでラジオやテレビなどを使用されますと、雑音が入る場合がありますのでご注意ください。また、赤外線リモコン方式のテレビなどの機器を使用されますと、リモコンが動作しない場合がありますので、ご注意ください。

- スタンドとラジオなどをできるだけ離してください。
●スタンド又はラジオやテレビの向きを変えてください。



- 長時間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

各部の名称と使いかた

*図は取り扱いを説明するための、簡略図になっています。

セードの固定

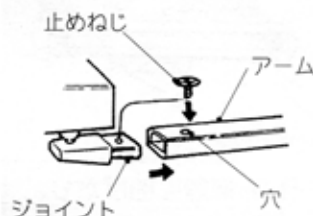
- 締付ねじの強さを調節します。



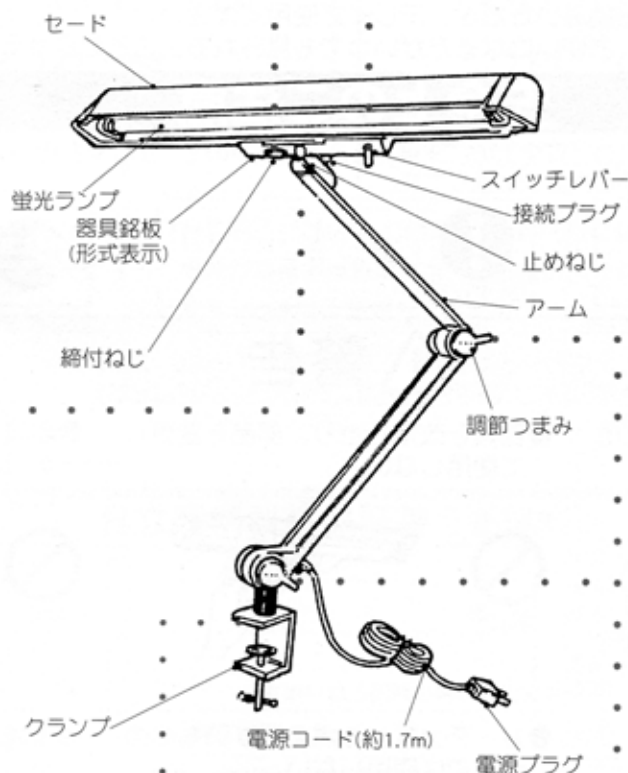
締付ねじ

セード

- ジョイントから止めねじをはずし、アームにジョイントを取り付け、止めねじをコインなどで締め付け、固定します。

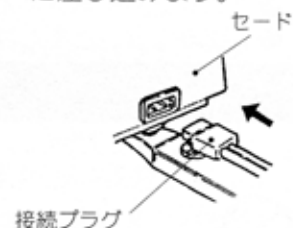


ジョイント



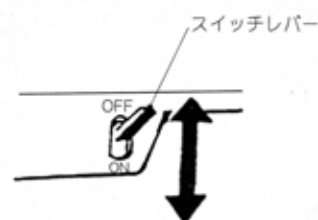
接続プラグ

- 接続プラグを確実にセードに差し込みます。



スイッチ

- スイッチレバーをON側にたおすと点灯します。
- スイッチをOFF側にたおすと消灯します。



クランプ

- 机などにはさみ込み、締付ねじをしっかりと締め付けてください。



厚さ5.5cmまで



禁止

- 不安定なところに取り付けて使用しない。

* 器具の落下の原因となります



かかりしろが少ない



板厚が薄い



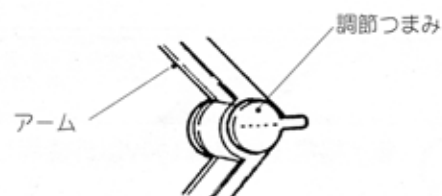
丸いパイプや角の丸いところ



横向き取り付け

アームの調節

- 調節つまみをまわし、アーム固定の強さを調節します。



禁止

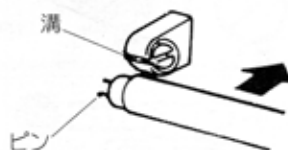
- 調節つまみを急にゆるめない。

* アームがはねかえり、けがの原因となります。

蛍光ランプの取り付けかた

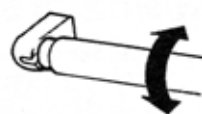
■取り付けかた

1. 蛍光ランプのピンを溝にそって差し込みます。



ピン

2. 90度まわします。手ごたえがして、とまります。



(蛍光ランプをとりはばす場合、上記の逆を行ってください。)



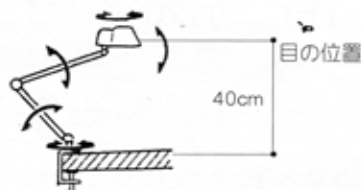
必ず守る

- 点灯中に蛍光ランプをはずしますと、動作が停止します。いったん電源をOFFにして、ランプを正常に装着させたのち、再びスイッチをONにしてください。

正しい使いかた〈目の疲れをすくなくするために〉

■姿勢

- 器具は前後、左右、上下に自由に動かせます。
- セードを水平にして蛍光灯の直射光が直接目にはいらないような姿勢で使用してください。

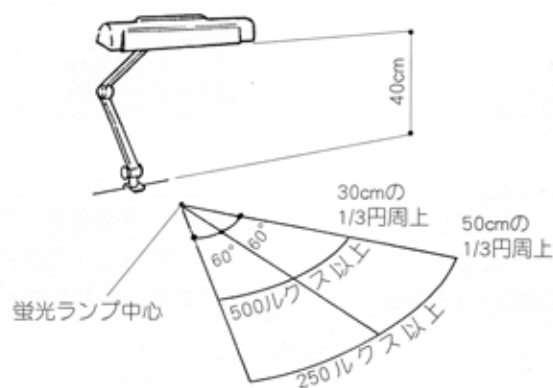


■置きかた

- スタンドは、机の左斜め前方(右ききの場合)に置き、お部屋全体の照明と合わせてご使用ください。



- この蛍光灯スタンドの照度(明るさ)は、JIS C8112AA形相当です。



お手入れ

- お手入れ、蛍光灯交換は、必ず電源プラグを抜いて行ってください。
- 電源プラグの部分を持って、抜いてください。



*感電の原因となります。

- 器具の汚れは、石けん水に浸しよく絞った柔らかい布でふき取ってください。



必ず守る

- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書にしたがってください。

- みがき粉やベンジンなどでふいたり、熱湯や殺虫剤をかけないでください。



禁止
殺虫剤



ベンジン
などの揮
発性のもの

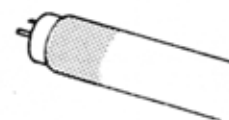
みがき粉



熱湯

*傷や変形、変色の原因となります。

- 蛍光灯の交換時期
蛍光灯の端部が黒ずみますと、十分な照度が得られなくなりますので、新しい蛍光灯とお取りかえください。



仕様

定 格 電 圧	AC100V
入 力 電 流	0.38A
消 費 電 力	21W
適 合 ラ ン プ	20W形蛍光灯(FL20SS・EX-N/18)

お願い：蛍光灯を交換される時は、日立ハイルミックFL20SS・EX-N/18をご使用ください。

- この製品は、日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では、使用できません。また、アフターサービスもできません。

お困りのときは

故障と思われる前に下の表にしたがってお調べください。

- 万一、煙が出たり、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、異常状態がおさまったことを確認してから、お買い上げの販売店に、器具の形式(本体の器具銘板に表示)と現象を連絡のうえご相談ください。

このようなときは	考えられる原因	対 応
ランプが点灯しない	●電源プラグがコンセントから抜けている ●接続プラグが抜けている ●蛍光灯がソケットに正常に取り付いていない ●蛍光灯が切れている	●電源プラグを正しく差し込む ●接続プラグを正しく差し込む ●蛍光灯のピンをソケットに差し込み90度まわす ●蛍光灯を取り替える